

23 街並みの変化を知ろう

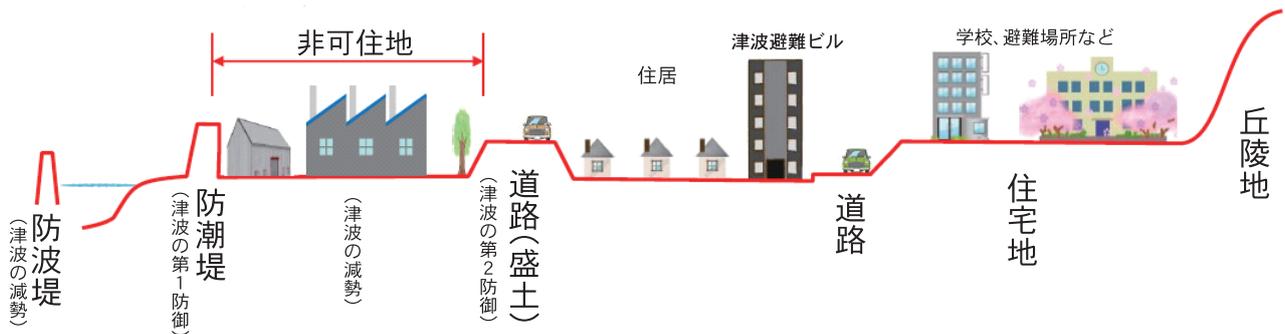
震災から10年以上が経過し、復興も進んで、街並みも変わってきました。

○ 災害に強い街づくり

石巻市は、地域が広く、それぞれの地域に合わせて災害に強い街づくりを行なっています。沿岸部で高台のない地域では、下のようなイメージで防潮堤と高盛土道路の二重の防御や防災緑地で津波の減勢を図ります。いくつかの防御によって住居そして学校や病院を守ります。



防災緑地

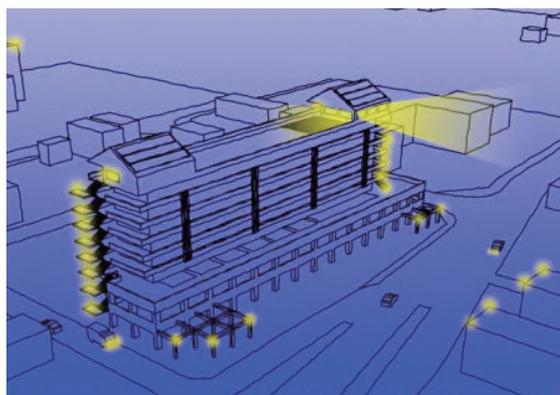


また、高台に囲まれた漁業集落では下のイメージのように津波の及ばない高台への住居集団移転を図り、安全・安心を確保します。



○ 災害時にも灯りと情報が途切れない安全・安心な街づくり

東日本大震災の直後は、街に灯りが全くな
く、不安な夜を過ごしました。そこで、災害
時にも太陽光発電と蓄電池によって、エネ
ルギーを確保し、灯りと情報が途切れな
いようにすることによって人々に安心を
与える街づくりをしています。



○ 津波避難ビル・津波避難タワーの建設

津波からの避難は、できるだけ早く津波が来ない場所や高台へ逃げる
ことが第一ですが、近くに高台がない場合や津波が来ない場所に
避難する時間がない場合は、一時避難場所として津波避難ビル・
津波避難タワーへ避難をします。



津波避難ビル



津波避難タワー

自分の住んでいる地区の街の変化について調べてまとめよう。

